

# 退任の挨拶

## 海江田 健司会長・中野 広行幹事

### 海江田 健司会長

昨年7月に会長に就任してからの1年間、本当にありがとうございました。当初は例会に毎回出席できるかという基本的なことさえ不安でしたが、皆様に温かく見守っていただいたおかげで、無事に1年間の任期を全うすることができ、今は安堵の気持ちでいっぱいです。中野幹事をはじめ、委員長の皆様、会員の皆様、事務局、大須賀さん、皆様のお力添えなくしては到底務まりませんでした。皆様のご支援に心より感謝申し上げます。この1年を振り返りご報告させていただきます。

就任時に私が掲げたクラブのテーマは「ロータリー活動を最大限に楽しもう」でした。使い古された言葉かもしれませんが、会員の皆様がロータリーに来ること自体を楽しんでくだされば、おのずと会員増強にも繋がるのではないかという思いで1年間、活動してまいりました。行動計画としては、前年度から引き継いだ「会員間相互の親睦強化」と「地域貢献を中心とした奉仕活動」を2本の柱としました。また、基本方針として、①親睦を深めるため例会の座席をシャッフル形式に戻し、出席率向上を目指す、②千代田区に根差した奉仕活動と国際奉仕を継続し、公共イメージの向上を図る、③会員増強と退会防止に努める、という3点を掲げました。この方針のもと、コロナ禍も明け、多くの行事を開催することができました。

8月には、会長として右も左もわからぬまま臨んだ「ガバナー公式訪問」という大きな行事を乗り切り、安堵したことを覚えております。同月には、赤坂の「浅田」にて「納涼家族親睦会」を開催し、貴重な体験をさせていただきました。10月には麹町のイタリアンで親睦会を開き、大いに盛り上がりしました。12月には恒例の「岩本町ファミリーバザール」への協力、そして浜松町の「サンミケーレ」での「クリスマス家族親睦会」では、オペラを鑑賞しながら楽しいひとときを過ごしました。年が明けて1月には、恒例の「神明明神参拝」、2月には「千代田6クラブ合同例会」が開催されました。3月には「観桜会」を行い、ご家族やご友人も交えて懇親を深めることができました。4月には立川での「地区大会」に参加し、最近では日光への「親睦旅行」で東照宮の特別参拝という貴重な経験をさせていただきました。また、先週は会員のお店で「夜間例会」を開催するなど、年間を通じて活発な交流ができたことを大変嬉しく思います。この1年間、多彩な行事や卓話を通じて「親睦活動」「奉仕活動」「例会における学び」という3つの大切さを、会長という立場から改めて深く感じさせていただきました。

会長職はこれで退きますが、今後は会員の1人として、皆様1人ひとりの思いを大切に、私たちの東京お茶の水RCが、地域社会と世界に貢献し続けられるよう、微力ながらも支えていく所存です。皆様への感謝の気持ちは尽きませんが、引き続きクラブの発展のために尽力してまいりますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。1年間、誠にありがとうございました。

### 中野 広行幹事

無事に幹事退任となりました中野です。鹿児島の同じ高校の後輩、海江田会長のもとで1年間務めさせていただきました。この4か月程は足の骨折でままならないことがあり、ご迷惑をお掛けしましたが、皆さまの暖かいご指導ご支援で、幹事を全うすることができました。深く感謝申し上げます。

ロータリー活動の振り返りは、海江田会長よりお話しがありましたので、私は、就任の挨拶時に自己紹介した中で、基本的なことだけあらためて紹介させていただきます。

私の本籍が、こちら島津義弘公の居館のお隣です。義弘公以来の土風が色濃く残る土地で、薩摩士族の矜持、質実剛健、そして無私の精神を叩きこまれました。来年のNHK大河ドラマが「豊臣兄弟!」になりました。毎年地元が陳情している島津義弘あるいは島津兄弟が、実現しないのは寂しい限りです。

現在の家族の状況です。鹿児島の両親、この写真は元氣な時のものですが、2人とも介護が必要になりました。息子は大学で書道パフォーマンスの活動を全うし、現在就職活動の洗礼を受けております。高校まで野球をやっておりましたが、昨年後輩が高校からメジャー挑戦というビッグニュースがありました。

私が叩きこまれた無私の精神は、ロータリーの超我の奉仕と共鳴します。このService Above Selfは、元々はService, Not Self、すなわち無私の奉仕という理念から取り入れられ、ロータリーの公式標語となったと記されています。無私の精神と同じ理念です。この超我の奉仕に貫かれ、国・人種を越えて世界に広がるロータリークラブは、国益同士が時に武力でぶつかる、今はまさに第三次世界大戦前夜のような情勢ですが、その中であって、このネットワークと資金力をもって果たせる役割は大きいのではないかと思います。

最後に、幹事退任とともに申し上げることがございます。先に紹介した鹿児島の両親の介護の問題があり、この6月の区切りをもって一旦ロータリークラブを退かせていただきたく、退会届けを提出いたしました。

東京お茶の水RCの皆さまをはじめ、素晴らしいロータリアンの方々と触れ合い、ご指導をいただきましたことは、一生の財産となります。今後も、いかなる場合においても、無私の精神を普遍に貫いてまいります。皆さまのこれまでのご厚情に感謝申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。



海江田会長、中野幹事、ありがとうございました！